

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	高齢者見守り支援事業	シート番号			A 一般事務事業 11-074
担当部署名	健康福祉 局	長寿社会 部	地域包括ケア推進 課	評価責任者(課長名)	阿加井

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	地域全体で支える福祉の仕組みづくり	有
	2	事業開始年度	平成 28 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	老人福祉法、消費者安全法			
	4	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(平成30(2018)~32(2020)年度)			
5	事業実施の経緯	モデル事業として位置づけた「堺区見守りネットワーク」をベースに他区の成果も含めて、見守りの共通基盤を堺市の特性に合わせて構築するため、平成28年度から事業を開始した。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	・一人暮らし高齢者世帯、認知症高齢者など地域の高齢者とその家族 ・見守り支援に協力してくれる登録事業所				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	急速な高齢化の進展や、ひとり暮らし高齢者世帯及び認知症高齢者の増加を見据え、事業所・企業の日常業務を通じて、地域の高齢者の見守り等の推進を図るため、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、効果的な支援を行うためのネットワークの構築を目的とする。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	①地域におけるネットワーク体制の構築 事業者、企業、協力機関などが高齢者見守り支援の一員となるように働きかけ、事業者に対する助言、相談への対応、及び運営実態を把握し、協力者の名簿管理の仕組みを整えることで見守りの基盤整備を行う。 ②協力事業者等の活用業務 協力事業者等は、業務の中で普段から意識をもち何か気づいたことがあれば、最寄りの地域包括支援センター等に連絡する。任意登録者の名簿管理を行うとともに、必要な情報提供やフォローアップのためにホームページ、チラシ等を作成・活用してその役割について啓発を行う。 ③地域の高齢者見守り支援の強化 地域では、上記の基盤を活用し地域包括支援センターが中心となり、顔の見えるネットワークづくりを進める。構築されたネットワークを活用し、高齢者の孤立防止、認知症の方とその家族への支援、高齢者虐待の防止、消費者被害の防止などの課題に、地域全体での取り組みを強化していく。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 株式会社 アイティ印刷					

Ⅲ. 投入量

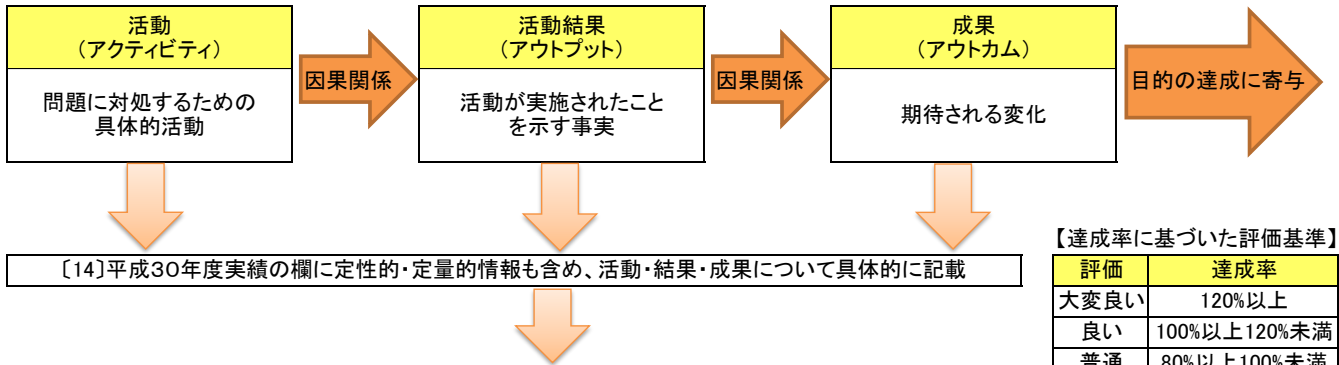
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	911	738	966	1,141	
	主な事業費内訳	消耗品	千円	0	0	0	0
		印刷製本費	千円	179	0	180	100
		役務費	千円	73	304	170	321
		委託料	千円	659	434	616	720
		国・府支出金	千円	837	618		
	財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円	74	120	966	1,141
	12 人件費 (b)	千円	4,100	4,100	4,100	4,050	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	5,011	4,838	5,066	5,191		

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	高齢者見守り支援事業	シート番号	11-074
--------------	------------	--------------	--------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
活動実績と成果	14	<p>・7月に東区、1月に全市を対象として、協力事業所、基幹型包括支援センター、地域包括支援センターが連携して見守りネットワーク交流会を開催し、事例検討、意見交換会などを行った。</p> <p>・今後の事業展開の一助とするため、見守りネットワーク登録事業所を対象としたアンケート調査を実施した。</p> <p>・基幹型包括支援センターと協力し各種団体を通じて、見守りネットワークへの登録を呼びかけた結果、平成30年度は75箇所が新規に登録した。</p>					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	登録事業者数	目標値	箇所	500	1,000	1,200	1,200
		実績値		842	1,049	1,124	
		達成率		168%	105%	94%	
		評価		大変良い	良い	普通	
	算出方法・設定根拠など		登録事業者数は累計値				
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		目標値					
		実績値					
		達成率					
		評価					
	算出方法・設定根拠など						

業績の分析

17	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>目標数には達しなかったが、基幹型包括支援センターと協力しながら、事業所へ説明に向くなどのPR活動に力を入れた結果、コンビニエンスストアや浴場などこれまであまり登録がなかった業種による登録申請が増加した。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。